

長岡京市議会議員

変える姿勢で、変わる市政へ 発行日 2020年12月14日



編集責任者:

こたに宗太郎

発行：変える姿勢・変わる市政の会

〒617-0853 長岡京市奥海印寺森ノ下26番地

TEL:(075)951-1776 E-MAIL:kotani@mbox.kyoto-inet.or.jp

FAX:(075)951-8681 URL:http://web.kyoto-inet.or.jp/people/kotani/index.html



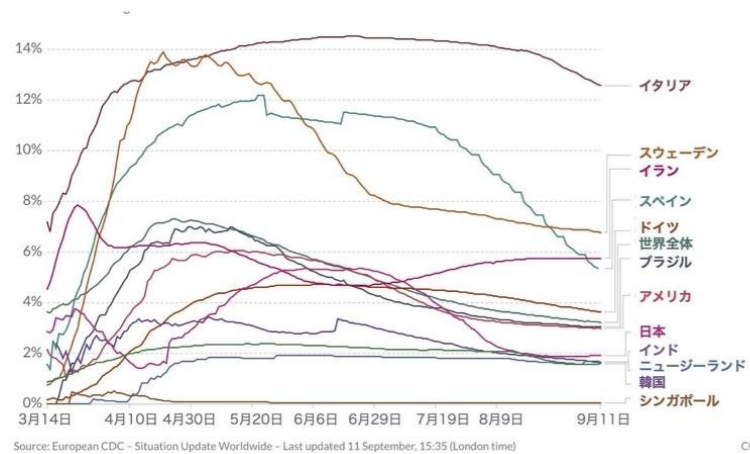
当会代表 こたに宗太郎提言の新型コロナ対策、次々と実現へ



- ・1人 5000 円の商品券【3月議会の時点で、新型コロナ対策として商品券(討論では地域振興券と発言)の必要性をハッキリと指摘したのは当会代表だけです。】(3月議会一般会計討論、HPにUP済み)
- ・全小中学校生徒へ1人1台のタブレット端末配置へ
(オンライン授業を行う事が可能に。ピラ No.53、6月議会一般質問)
- ・各公共施設の手洗い等の水栓を自動タイプに(6月議会一般質問)
- ・全小中学校の体育館に大型冷風機、大型温風器配置(6月議会一般質問)

新型コロナウイルス感染者世界で7200万人、国内18万人超え

各国の新型コロナウイルス感染症による致死率



世界で大流行している新型コロナウイルス感染症による死者数は、12月に入り、160万人を超えており、ヨーロッパやインド、南米などでは、爆発的な感染拡大が発生しています。

国内においては、第二波が大して収束することなく、10月末から第三波が発生し、過去最多の感染者数や重症者数が連日報告されている状況です。

この感染症の特徴は、高齢者および基礎疾患を持つておられる人の死亡率が約2割と極めて高いことと、無症状感染者が半数近く存在していることです。十分にご注意ください。

いま、研究が進んでいる新型コロナウイルスの

ワクチンについて、ワクチンは、あくまでも予防でしかありません。そして研究開発の過程で、ワクチンの効果期間の短さや、免疫暴走による肺炎化、再感染の問題などが報告されています。過大な期待をせず、マスクや手洗い、うがいなどを心掛けましょう。個々人の予防策の実行が最も重要です。

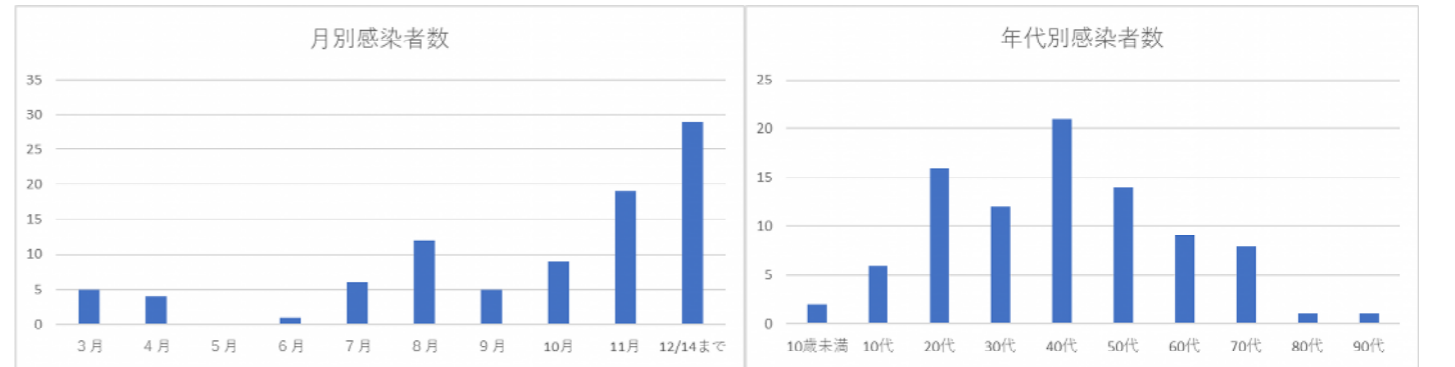
新型コロナウイルスの危険性がインフルエンザと同じくらいだというような報道などがありましたが、4月の段階では、国内における新型コロナの致死率が5.5%と、インフルエンザよりも100倍以上危険な感染症(感染性と致死率より算出)でした。現在国内では1.6%まで致死率が下がっていますが、それはウィルスの弱体化ではなく、検査数の増加と若者の感染が増えている事が要因だとされています(実際に4月の時点よりも、現在の第3波の方が、重症者数が増えています)。世界的な流行が始まってから、まだ1年も経っていないにも関わらず、死者数が160万人を超えていることから、新型コロナの危険度を認識していただけるかと思えます。

天然痘は人類が唯一根絶に成功した危険な感染症ですが、それでも根絶までに3000年以上かかりました。発生確認から2400年以上経過しているインフルエンザでさえ、近年ようやく特効薬と考えられる抗ウイルス薬が開発されましたが、それでも毎年多数の人が亡くなっています。【致死率0.1%、世界で年29万~65万人の死者数】またそのワクチンは、ウィルスの型が違えば効果が低く、効果期間も短い(約3ヵ月程度)という問題があります。

長岡京市内の新型コロナウイルスの感染状況について！！

月別	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12/14まで
感染者数	5人	4人	0人	1人	6人	12人	5人	9人	19人	29人

年代別	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
感染者数	2人	6人	16人	12人	21人	14人	9人	8人	1人	1人



上表は、2020年3月から11月までの長岡京市内における新型コロナウイルスの感染者状況です。中国武漢で発生したとされている新型コロナウイルスですが、長岡京市内で3月5日に感染が報告されてから、12月14日時点までで、男性43人、女性47人の計90人(1人死亡)の感染が報告されています。上表の分析を行うと、第一波と呼ばれる感染の山は3月から4月にみられますが、4月16日に緊急事態宣言が発令(京都府)されてから、5月21日に解除(京都府)されるまでの間、指定された業種以外の事業の休業要請や不要な外出の自粛要請により、5月から6月初めの間は、市内での感染者は抑えられていたようです。しかし、緊急事態宣言の解除及び経済社会活動の再開後、市内でも6月後半から第二波が発生し、現在第三波を迎えています。8月に第二波が減少傾向にあると厚生労働省の専門家組織が発表していましたが、10月から感染者がまた増えだし、11月さらに増加して、そして12月では感染が急増しており、過去最多を更新し続けています。いつ複数箇所で大規模なクラスターが起こってもおかしくない状況です。感染者が増え続けているのにも関わらず、12月議会で市長は、「コロナ対策は計画行政の類のものではないと考えている。これまで特別的な対応としてやってきた。」と答弁しました。実際、他市町村では、4月の段階で何度も臨時議会を行い、コロナ対策をしているところもあります。長岡京市では、6月の通常議会で、当会代表が3月議会で指摘をした商品券によるコロナ対策等を決めました。また、早い段階から、冬期に感染者が増える事が分かっていたのに、多額の税金を必要とする庁舎建て替え(計画行政、約108億円)は粛々と進められており、小中学校の手洗い場の自動水栓化(特別的な対応、約2000万円、当会試算)や換気扇の取り付けなどは行わないと答弁している次第です。市の市民を守ることに對する危機管理意識の程度が伺えます。

10月に市職員2人(市外在住)の感染が確認されました。1人目が11日(日)に上下水道部で感染が確認された時は、翌日窓口業務を閉鎖し、濃厚接触者のPCR検査を行い、消毒作業と安全の確保ができたとして、13日から通常通り窓口を再開しました。また、2人目が12日(月)に税務課で確認された時は、13日税務課窓口の一部閉鎖、濃厚接触者のPCR検査を行い、14日窓口を一部縮小して再開。15日から通常通り窓口を再開しました。

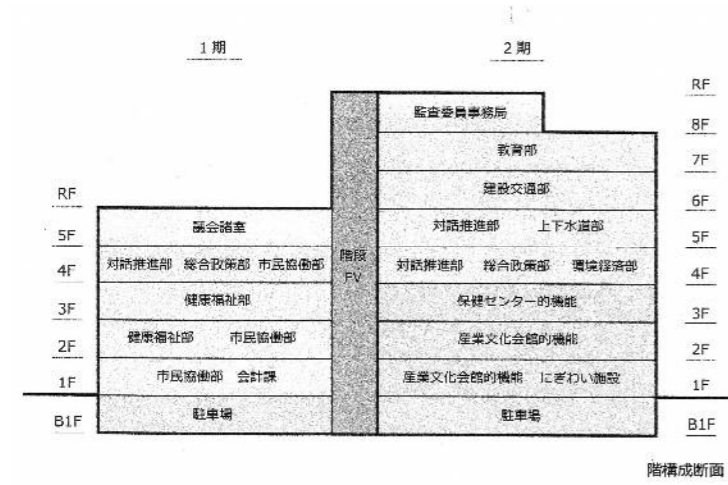
今回たまたま市役所内でのクラスターは発生しませんでした。新型コロナウイルスの空気感染が報告されている事(CDC米疾病予防管理センター発表)からも、どれだけ対策をしても、確率の問題で、感染してしまう場合があります。そのため、こういった事は、今後何度も起こると予想されます。誰が悪いというのではなく、自分も感染しているかも知れないと思い、人にうつさないように、一人一人が対応をする必要があります。

【参考：空気感染する感染症には、結核、麻疹(はしか)、水痘(水ぼうそう)などがあります。】

12月議会において市長は、3月の時点で、人が集まる所や大声を出したり歌ったりする場所で感染が広がる事を認識していたと答弁しています。いまの市役所建て替え計画は、コンサートができるホールやコンビニ、ワクチン接種をする場所(保健センター)、貸し部屋などで、土日祝日、平日午後5時以降も引切り無しに不特定多数の人達が入り出すものです。

108億円もかける市役所建て替えについて、危険だと予見できるのに見直しもせず、ましてや計画を先延ばしにして状況を見極める事さえもせず、拙速に進めるべきではありません。(12月議会に市役所建て替え工事の契約の議案を提出しています)裏面にて、当会の市役所庁舎建て替えに関する見解を載せています。

コロナ禍における、108 億円もかかる市役所建て替えについて



人の数が、半減していきます。40年後には、今の4分の1になります。来年度から、確実に税収が下がります。コロナ対策で作った借金や、今改善できるのに、それをせずに増やしてしまった必要の無い借金まで、今の子供達に引き継がれて行きます。

コロナ対策の視点において

- 新庁舎は、産業文化会館機能や保健センター機能、コンビニなどを含んでいて、土日祝日、午後5時以降も開庁するため、不特定多数の人達が終始来庁することになります。そのため3密の可能性が高まり、職員や来庁者のコロナ感染確率が上がってしまいます。
- どうしても市役所に来なければいけない人が来庁をためらう市役所になってしまうと考えられます。(定年によって、保険証の変更を行わなくてはならない人や、病気が障がいによって各申請手続き等を行わなくてはならない人等)
- 産業文化会館機能の貸館・貸し部屋事業について、緊急事態宣言が解除された6～8月の利用状況を昨年と比べてみると、30%以上減少しています。(下表参照) 今後も zoom や TV 会議などに切り替えていく傾向は、より顕著になると考えられます。当会は、今の産文機能をコラサにするように提案しています。(今とほぼ変わらない人口の平成15年以前、貸館貸し部屋事業をしていたのは、産文と中央公民館だけでした。今後の人口や税収を考え、維持管理する公共床面積は少なくしていくべきと判断しています。)
- 新庁舎への保健センター移設は、看護師が予防接種等を行っている事を考えると、近くに医者がない市役所内に人を集め、3密になる可能性を高めることとなります。当会は、移転する済生会病院の敷地内に移転予定の乙訓休日応急診療所 (ホームページに係書類 UP) に組み込んだ方が、利用者にとっても近くに病院や駅があり、市役所内での感染リスクも軽減できると提案しています。
- 現在コロナ対策として職員の自宅勤務などで、約100名減の400人態勢で行政運営が行われていますが、なんら支障はありません。

デジタル化の視点において

- いま国は、行政手続きの簡素化にむけて、コロナ対策にもなる電子政府化をより進めるために、デジタル庁の新設を目指しています。今後役所に行かなくても、スマホやパソコン等で、ほとんどの手続きが行えるようにしようとしています。利用者や職員の感染確率を下げるためにも、極力役所に来なくてもいいようにする狙いがあります。
- 電子政府化を進め、行政手続きの簡素化をするために、取り扱う個人データが、免許、保健、医療、納税、電子マネーなど多岐になり、情報管理について、これまでよりも、より厳重に行わなくてはいけなくなります。その視点で考えても、土日祝日、平日午後5時以降の開庁は、セキュリティ上、大変大きな問題になってきます。

地震対策などの視点において

- 市役所は、避難所・避難場所ではありません (※9月7日の台風10号による九州地区での一時避難の時を考えてください)。現在大災害が起こった場合、災害対策本部は、バンビオになっています。京都西山断層による次の地震は、周期で考えると、1100年後～5800年後(震度6程度)の間になります。リスクマネジメントの観点から、地震対策よりもコロナ対策の方が重要と判断します。
- 乙訓の市町合併に関する乙訓地域分科会が解散をしており、今後半世紀は、2市1町の合併が無いので、100年耐用、512人態勢の新庁舎を造ってしまうと代替がきかないということが考えられます。

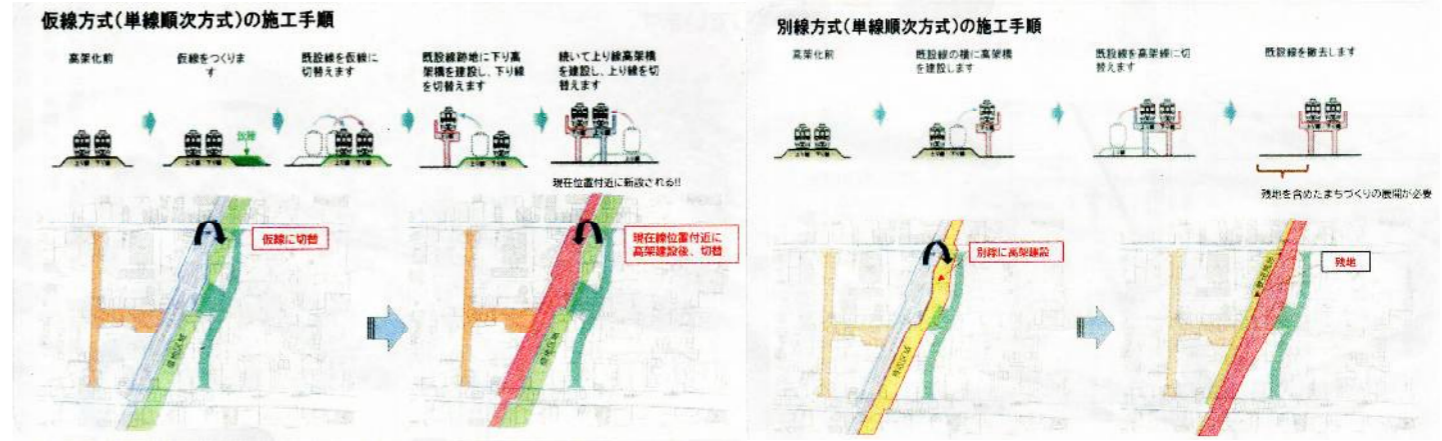
このコロナ禍で、新庁舎必要論の根拠が、耐震化とバリアフリー化だけでは現実的ではありません。
100個の良い施策を並べても、事業費が2桁以上も違う、この事業の判断を間違えると取返しがつきません。

貸館・貸し部屋の状況	6月	7月	8月	前年比	新庁舎建て替えに関する	党派単位の判断
コラサ	23件 (94)	73件 (74)	78件 (69)	73.40%	日本共産党長岡京市議会議員団	職員増員、新庁舎縮小化
中央生涯学習センター	465件 (1268)	836件 (1280)	753件 (1148)	53.30%	平成3会派 (自民系)	現計画賛成、市民への情報発信を
産業文化会館	291件 (480)	303件 (406)	279件 (354)	70.40%	公明党長岡京市議会議員団	現計画賛成、災害拠点としての機能
中央公民館	182件 (335)	271件 (367)	228件 (286)	68.90%	輝 (旧民主系等)	現計画賛成、着実な実行を
※カッコ内の数字は、昨年の件数					日本維新の会	現計画賛成、スケジュール通りに整備を

当会は一貫して、108億円もかかる地下1階、地上8階建ての市役所建て替え計画は、廃止にして縮小化すべきだと主張しています。新型コロナウイルスと共存していく、新しい生活様式の時代の市役所は、オンラインによる手続きを推奨していき、本当に困っている人だけが訪れる場所にすべきです。利用者や職員の安心・安全な環境のためにも、土日祝日、平日午後5時以降は開庁せず、除菌面積を減らし、感染リスクを目一杯下げた「小さな市役所」にするべきだと考えます。

大前提として、少子超高齢化によって、凄まじい勢いで生産年齢人口(15歳～65歳)が減っていくことを考えて下さい (ピラ No.52 参考)。家事専業者や海外移住者などを除外して考えると、20年ごとに労働の対価として賃金を貰って生活をする

市が考えている阪急長天高架化は、線路を東に振る構想



※ピラのサイズに縮小しています。ホームページに元の書類をUPしています。

現在市が進めている阪急長岡天神駅高架化事業は、まだ構想段階です。昨年度から進められている地区説明会は、阪急長岡天神駅前周辺整備事業に関する意見交換会です。H21年5月の段階では、阪急長岡天神駅周辺整備構想と開田土地区画整理事業は、切り離されて考えられていました。その理由として、開田土地区画整理事業の土地区画整理区域が48.7haと、市の財政規模から考えても、あまりに広すぎる事が挙げられます。

実際に阪急長岡天神駅周辺整備をするには、駅前広場(タクシー乗り場やバス停、車の回転帯など)を造るだけでなく、そこに繋がる道路整備が必要となります。従って、駅周辺整備を行う場合、開田土地区画整理事業を行わなくてはならない背景があります。阪急長岡天神駅の高架化を、する、しない、以前に駅周辺整備をするのであれば、開田土地区画整理事業を市が行える規模に縮小する必要があります。

つまり、開田土地区画整理事業の都市計画の見直し、変更が必要だと言う事です。その変更が行われな限り、阪急長岡天神駅周辺整備事業が始まったとは言えず、阪急長岡天神駅高架化事業が行われることに繋がりません。ただ、市としては、JR長岡京駅前線(イズミヤ前の道路)の拡幅が進む中、昭和42年の都市計画通り、道路を線路の上に通すのは、周辺の商業に影響が出るばかりでなく、歩行者にとっても極めて不便になり、現実的ではないとして、阪急長岡天神駅高架化を前提に考えたいと、その事業が物理的にも財政的にも可能なかどうか3者会議(阪急電鉄、京都府、長岡京市)をしているところです。そして上図は、阪急長岡天神駅を高架化する場合の2つの方式の説明図です。仮線方式は、本線横に仮線を設け、本線部分を高架化した後、仮線を廃止し、その跡を道路や歩行者空間にする方式です。阪急洛西口で行われた方式です。別線方式は、本線以外の場所に高架化した別線を設け、完成後、本線を廃止し、その跡を道路や歩行者空間にする方式です。ただ、いずれの方式についても、線路を東に振る方法です。阪急長岡天神駅前周辺整備にかかる事業費は、阪急高架化仮線方式で340億円(79億円：以下、カッコ内は概算の市負担費)、別線方式で280億円(65億円)、長岡京駅前線拡幅事業費石段前まで50億円(22.5億円)、阪急長岡天神東西駅前広場60億円(30億円)、さらに駅に繋がる道路整備のための開田土地区画整理事業費が必要となります。そして、高架化するのに今から始めるとしても約20年かかります。



長岡天神駅東の土地に観光案内所を移し、特産品・農作物販売所を、観光案内所跡地に公衆喫煙所を提案！！

6月に行政が取得をした長岡天神駅東口前の約200坪の土地の活用について、高架化工事が始まるまでの期間、今の観光案内所をその場所に移動し、観光案内所職員に市の特産品や農作物等の販売をしてもらえばどうかと提案しています。農作物販売等の利益率を上げ、地産地消を駅前一等地に進められ、また案内所跡地を駅前の喫煙所問題解決に結びつけられると考えています。

編集者後記…議会以外の仕事として。5月の非常事態宣言の中、京都府内の各病院で、医療防護具等が極端に不足するという問題が発生していました。それについて依頼を受け(府の仕事)、原因が京都府医療資材コントロールセンターにある事を突き止め、迅速な対応が必要と判断し、マスコミの力を借りて解決へ導く活動などしていました。今は改善され、対応できている状況のようです。ピラを大きくし、発行枚数を以前の3倍にして、カラー印刷にしているので、経費がかかりすぎてしまい、以前のような発行回数を維持するのが難しいです。その分、ホームページの情報量を増やしていこうと思います。